

2. プロジェクト名：スクールバスチケットシステムの構築

担当教員：安永

課題提供企業等：九州工業大学情報工学部（環境改善委員会）

その他協力担当企業等：日鉄日立システムエンジニアリング株式会社

課題の概要：

【解決したい課題】

現在、九州工業大学情報工学部においては、スクールバスを運用している。その際、本スクールバスは貸し切りバスであるため、社内での乗車料金の支払いができない。

そこで、利用券（1日、1ヶ月）の前売り、及び後払い（請求書発行／回）の形態で運用している。また、生協に金銭の授受を委託している。一方で、このシステムは運用経費が掛かるため、ICカード等による経費の削減を不正利用が抑えられるシステムとして提案してもらい、実験、実装運用してもらいたい。

その際、実運用形態に関わる人的コスト、費用等も考慮し、担当業者が対応できる仕組みとしての提案を期待している。

【要件】

- ・ 金銭授受に関わることは生協等の外部業者に委託できるシステムであること。
- ・ 学内の利用者に関しては、原則、前払いを原則とすること。学生証、職員証の利用も可であるし、別途、ICカードを利用することも可能であるとする。
- ・ 外部からの利用者にも適切な利用形態を含むこと。
- ・ 運用上経費がかかることは想定している。1日辺りの運用コストが2000円程度以下であること。
- ・ 金銭授受、利用等の全てのログがトレースできるシステムであること。